

LESSON 11

ご提示いただいた工事計画キックオフ会議の書き起こし内容を以下にまとめました。

【プロジェクトの基本情報】

- ・ 施設概要: 4階建ての大型商業施設（延床面積約18,000平米、地下駐車場あり、テナント12区画）。施主は地域の商業振興を目指す地元の不動産会社です。
- ・ スケジュール: 来年秋（9～10月頃）の完成を目指していますが、建築確認がまだ下りていないため着工日は未定です（来月中には下りる見込み）。
- ・ 予算: 全体で約7億円程度の規模感ですが、最終的な請負金額や予備費の有無については未確定です。

【チーム編成・役割】

- ・ 各担当: 田中氏（建築仕上げ）、佐々木氏（躯体）、渡辺氏（設備）、山崎氏（土木・当日欠席）。
- ・ マネジメント体制: 明確なPM（プロジェクトマネージャー）は設定されていません。田中氏が暫定的に全体進行や施主とのやり取りを行っていますが、最終的な判断は当日欠席だった課長に仰ぐ状態です。

【今後の課題・ネクストアクション】 当日は資料の配布がなく、顔合わせと暫定的なスコープ確認に留まりました。以下の確認事項が次回の会議に向けて持ち越されています。

- ・ 建築確認の進捗確認と共有: 建築確認が下り次第メンバーに連絡する（※設備担当の渡辺氏は、仮設電源手配のために着工3週間前までの連絡を求めています）。
- ・ 近隣住民への対応: 現場が住宅街に近く説明会の実施が推奨されますが、施主と業者のどちらが主体となって対応するかを施主に確認する。
- ・ 環境アセスメントの要否: 面積的には不要と推測されますが、念のため正式に確認する。
- ・ 体制の確認: 最終的な意思決定フローについて課長に確認する。

- ・ 次回会議の設定: 田中氏が資料を準備した上で、1〜2週間後に改めて会議を設定する。

未確定事項が多く持ち越しとなった会議のようですが、この議事録をもとに今後のタスクや課題を整理したレポートを作成しましょうか？